

循環器内科・抗加齢血管内科（担当部門：必修内科・選択科目）

診療科 HP (<http://kagawa-ninai.jp>)

研修目標（2ヶ月の研修）

- 初診時の身体所見、検査が行える。
- 心電図、心臓超音波検査の読影ができる。
- 循環器系治療薬の使い方を習得する。

研修内容、経験できる症例や手技

- 心臓超音波検査
- 動静脈穿刺（中心静脈）

心不全 10 例、虚血性心疾患 20 例、不整脈 10 例程度

研修時のスケジュール

診療科の紹介

循環器内科・抗加齢血管内科は、身体所見から各種検査所見まで指導教官のもと研修医が行い、病気の診断、病態の把握を行なって治療方針を考えていきます。大学病院の研修では Rare～common disease まで多くの経験を積むことができ、さらに関連病院での研修では多くの症例を診ることができます。2年間の初期研修の後は、3年間の後期研修のほとんどを循環器疾患中心で研修しながら、内科専門医、循環器専門医への専門研修につなげることが可能です。

曜日	午 前	午 後
月	病棟業務・カテーテル検査	病棟業務・カテーテル検査 ・症例カンファレンス
火	病棟業務・カテーテル検査 ・研修医勉強会	病棟業務・カテーテル検査
水	病棟業務・カテーテル検査	病棟業務・カテーテル検査 ・抄読会
木	病棟回診	病棟業務・カテーテル検査 ・循環器カンファレンス
金	病棟業務・カテーテル検査	病棟業務・カテーテル検査

推奨図書：『循環器内科 ゴールデンハンドブック』 南江堂

『これから始める心臓カテーテル検査 改訂第2版』 メジカルビュー社

『EP カンファレンス -症例から学ぶ不整脈・心臓電気生理- 第2版』

メディカルサイエンスインターナショナル

『ビジュアル基本手技 7-カラー写真とシェーマでみえる走査・描出・
評価のポイ 必ず撮れる!心エコー』 羊土社